国際交流ボランティア

ぼろんてぃえ
Volontiers！
～町田国際交流センターだより～

2018年3月
Vol.103

【編集/発行】
㈶町田市文化･国際交流財団
町田国際交流センター

小学生のための国際理解体験

12月26日、小学校高学年を対象として、「いろいろな国の人とふれあおう～見知らぬ国で大冒険～」と題した国際理解ワークショップを行いました。参加者は10名でした。

ワークショップは、「難破船ゲーム」と非識字体験ゲーム「ここは何色？」の２つの活動を行いました。非識字体験ゲームは、様々な国の言語で書かれた色の名前を、様々な辞書を見ながら解き明かし、色を塗っていくというゲームです。難破船ゲームは、航海に出かけた子どもたちが遭難し、ある島に漂着してしまったという設定で、言葉の通じない相手とコミュニケーションを取り、問題を解決していくというゲームです。活動後の話し合いでは、今後、文字が読めない、話せない人々と接したときに、自分にどんなことができるか考え、様々なアイディアを発表することができました。

今回協力してくれた留学生は、李瑞麟さん、モウロロさん、周丹羚さん、ジンロペス　ビビブリジットさん、サンヨンスさん、シンジェヒさん、です。

どうもありがとうございました。

※参加者の感想を５ページに掲載しています。

外国語で会話にチャレンジ！

上手くコミニュケーションがとれたかな？

Volontiers（ぼろんてぃえ）！の由来：誘われたとき、 頼まれたとき「喜んで！」と笑顔で応えるフランス語

町田国際交流センターではボランティアを中心に、日本にいる外国の方を支援したり、コミュニケーションの活性化をはかるなど、様々な活動を行っています。

国際交流事業やボランティアのお問い合わせは、町田国際交流センターまで（詳細▶７面）

ボランティア部会の紹介

町田国際交流センターの活動紹介

現在町田市内の外国籍住民は約5,500人となっており、多様な国籍の、様々な文化的背景を持つ人々が生活するようになりました。

町田国際交流センターでは、ボランティアを中心に活力あふれる国際交流活動や外国人支援活動を実施することにより、相互の理解を深め、町田市の国際化に寄与しています。

2018年度も、7つのボランティア部会ではさまざまな活動が予定され、活動の企画や運営を一緒に行っていただけるボランティアを募集しています。

また、子ども教室や日本語学習支援ボランティア基礎講座プロジェクトチームの活動もあります。

お問合せ

町田国際交流センター事務局
TEL 042-722-4260 FAX 042-722-5330
お待ちしております。

外国語部会

外国語部会は、異文化理解に関心を持つ人たちの国際感覚を高めるために語学サークル活動を行っています。

学習目的別に、英語は基礎A・基礎B・中級A・中級Bの４クラス、中国語と韓国語は入門・初級の２クラス、他にタイ語入門、フィリピン語、スペイン語の６言語・11クラスあります。

各サークルは外国人講師と日本人コーディネーターにより運営され、言語学習を通じ国際理解を深めます。

又、一般的な言語学習の他に、料理、音楽、着付けなどクラスにより様々な工夫をし、各国の文化、習慣等を学びます。

外国語部会は参加者の親睦と異文化理解を深める場となることを目指しています。

国際理解部会

国際理解部会は、グローバル化が急速に進む環境の中で、柔軟に各世代の国際理解の促進を図る目的で次のような活動を行っています。定例会では毎回、部会の運営や企画について自由・活発な意見交換、議論を行っています。

活動に少しでも興味がある方は、会員・非会員にかかわらず、是非、一度、定例部会に参加してみて下さい。多くの皆様のご参加を歓迎します。

■グローバルな課題について市民の理解を促進するため、専門分野の講師による講演会を開催。（環境問題など）
■近隣大学の留学生との交流・意見交換を通して異文化理解の促進。（留学生トークプラザ）（小学生のための国際理解体験）
■異文化理解、多文化共生に向けた懇談会の開催。（歴史・文化・風俗・習慣・国情等の紹介など）
■大学など関係団体との意見交換会の開催。
■定例会：毎月第４土曜日　15時30分～17時00分

外国人相談部会

外国人相談部会は、町田市及びその近郊に住む外国籍の人々が言葉や文化の違いで不便な思いをしないよう、また地域社会に適応できるようにと願い、外国人の方々から寄せられる様々な相談に対応しています。また、研修会への参加や部会内の勉強会・議論を通してスキルの向上にも努めています。

特に英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・フィリピン語ができる方で、外国人の支援に関心のある方は、是非、ご参加して下さい。

■生活相談：問題解決を支援、必要に応じて専門窓口を紹介。
（木曜日・土曜日の13時30分～15時30分）
■専門家（弁護士、行政書士等）相談会の実施：年３回（予定）
■同行通訳：市役所や市民病院、保育園等にて同行通訳。
■翻訳：市役所等に提出する書類の翻訳。

日本語教室部会

日本語教室部会は、日本に暮らす外国人や外国にルーツをもつ人々と日本人が一緒に日本語によるコミュニケーションの方法を学んでいます。

生活に必要な日本語の習得だけではなく、お互いを理解しあいながら、地域社会でのいろいろな人とのコミュニケーションに役立つことを願っています。

地域の外国人と日本人が相互理解を深め、良き隣人として共に学び、共に暮らす社会を築くために共に活動できる場をつくるために活動しています。

■日本語教室（月午後・火午前、夜・木午前・金午前、午後、夜・土午前）
■日本語発表会の開催（年1回）
■参加者による文集の作成
■ブラッシュアップ講座の実施
（ボランティアのスキルアップのため）
■親子教室：乳幼児を連れていっしょに参加できます。
○ボランティアには一定の条件があります。事務局にお問い合わせ下さい。

国際交流部会

国際交流部会は、国際交流パーティーやバスツアー、地元の伝統文化行事への参加等イベントの企画運営を行い、国や地域の垣根を越えた出逢いと交流を育む機会と場を提供しています。近隣の大学の他国からの留学生や研修生の、ホームスティやホームビジットにも協力しています。定例会は、毎月第１土曜日の午前中に行っています。国際交流が大好きな人達の集まりに、是非、あなたもご参加下さい！

活動内容

■**国際交流パーティー**：毎年１回（２～３月）開催。参加の外国人は150～200人。アトラクションが好評です。
■**バスツアー**：毎年秋、日帰りで実施。参加する外国人は家族連れを中心に約80人。目的地とバスでの交流が次のイベント参加につながります。
■**日本文化の紹介**：日本のお祭りや料理を体験し、文化交流しながら相互理解を図ります。
■**留学生による家庭訪問**：町田市内の大学に短期留学でやってくる外国人大学生を家庭に招いて、談笑しながら、日本人の日常生活や習慣を知ってもらうことが目的です。

国際協力部会

国際協力部会は、国際ボランティア祭「夢広場」の実行委員会の運営に携わり、国際協力団体（NGO・NPO）と協働で活動をしています。

国際協力団体の活動支援PR、交流、支援活動を行っています。国際協力に関心のある方、お祭りの企画・運営に関心のある方、国際NGOで活躍している方、是非、ご参加して下さい。

■町田市内NGO活動支援ネットワーク化
■町田発国際ボランティア祭「夢広場」運営支援
■他の国際協力団体と協力し、イベントを開催

広報部会

広報部会は、ボランティア情報誌“ぼろんてぃえ”を発行するため、各部会の活動や国際交流センターの諸事業を取材し、本誌の編集作業を主な活動としています。

“ぼろんてぃえ”の発行は、ボランティア活動に参加している人や関心を持っている人々とその楽しさを共有することを目指しています。編集作業では「ドキドキ・わくわく！」する誌面づくりを心がけています。国際交流センターで行われている様々な事業にボランティアとして関わることになり、まちづくりに参画している実感を持つことができます。

■定例会で編集方針や目玉企画などの意思統一を図り、取材活動では編集方針を尊重しながら各担当者が記事や写真を整理していきます。
■発行は年６回、奇数月の1日付けです。
■若い力を求めています。できることからはじめてみませんか？

KOKUSAI インタビュー

DEEPALI SAGAR MANDALE

（ディパリ サガール マンダリさん）

Q お国はどちらですか？

インドのムンバイです。インドで結婚して２年後の2015年に主人の仕事で日本にきました。日本はとてもきれいで、楽しいです。

Q かわいいお子さんがいらっしゃるんですね。

はい、１歳半の娘です。妊娠７か月のときにインドに帰ってインドで出産しました。

Q 日本の病院とインドの病院とちがうところはありますか？

日本の病院のケアはすばらしいです。医者や看護師がよく話を聞いてくれました。でも、日本語がよくわからないので、いつも主人と一緒にいきましたが。

Q それは不便でしたね。日本でどこかへいきましたか？

ディズニーランドや伊豆に行きました。伊豆では海にも入りました。ムンバイでも海で泳いでいました。それから日光江戸村にいきました。忍者とかチョンマゲの人とかいて、とてもおもしろかったです。

Q 日本の食べ物はいかがですか？

日本の料理は食べません。アッ、お好み焼きは食べたことがあります。キャベツ、エビが入っていておいしかったです。あとは食べたことがありません。肉は鶏肉だけ食べます。豚肉や牛肉は食べません。カレーが多いです。魚や豆、野菜、鶏肉などいろいろな種類があります。サモサもおいしいです。

Q ご出身はムンバイですね。ムンバイの観光名所やおいしいものを教えてください。

ムンバイの近くのゴアの海岸がとてもきれいです。それからムンバイのゲイトウェイ・オブ・インディア（インド門）が有名です。市街から海への入り口です。食べ物はワラパオが一番有名です。サモサの中身と似ているものをパンにはさんで食べます。辛いですよ!!

辛いものは大好きです。ぜひ、食べてみたいですね。ありがとうございました。

インド門

ワアパオ

スペイン語サークル料理教室

～アンナ先生とスパニッシュオムレツ、コシード（煮込み料理）をつくる～

スペイン語サークルの仲間が集まって講師のアンナ先生と共にスペイン料理を作りました。このクラスでの料理教室は７年ぶりです。

普段のサークルではスペイン語圏の政治・経済・文化や語学を学んでいますが、料理を自分達でつくり、食文化から体験するという機会はなかなかありません。

今回は食材の購入から先生と一緒にスーパーへ行きました。スペイン語名も覚えたりして、結構楽しく調達できました。

本番ではアンナ先生が「マイ・フライパン」を持ち込んで得意のスパニッシュオムレツを披露、お皿に載せた時には「オーッ！」と歓声が上がりました。肉と豆を中心とした野菜たっぷりのコシードもパンと一緒にいただき、最後はデザートのオレンジでしめました。

参加者からは是非また企画して欲しいとの声があり、アンナ先生もその気になっているようです。次はどんなスペイン料理が作れるのか、乞うご期待！

（スペイン語サークル コーディネーター あたらし）

小学生のための国際理解体験　感想

留学生の感想

- こういうボランティア活動は初めての体験だったので、子どもたちと一緒にできたことはとてもおもしろくて楽しかったです。子どもたちが一生懸命日本語、ジェスチャーでコミュニケーションをとろうとする姿を見てとても感動しました。少しでも自分の経験を伝え、子どもたちと一緒に考えたり、学んだりすることに役立てばいいと思いました。
- 子どもたちはみんなかわいくて面白かったです。ぜんぜん知らない言葉で話していても、みんなあきらめずに頑張ってくれてよかったです。もし、このような活動がもう一度あったらぜひ、参加したいです（複数回答）。
- 子どもたちと一緒に活動できてよかったです。外国人として困る時がたくさんありましたが、それを子どもたちが共感して、今後、困る外国人に会ったら手伝ってあげられると思います。

子どもの感想

1．どんな気持ちになりましたか？

話が伝わらなくて不安になった。困った、大変でこわかった。

2．どんなことが大切だと思いますか？

とにかく話すことが大切。ジェスチャーや表情が大切。気持ちをどうつたえるかが大切。
あきらめないこと、はずかしがらないこと。

3．あなたはどんなことができますか

ジェスチャーや辞書で伝えてみる。できることをやってみる。指差し、絵、本などで伝える。

子ども教室紹介

子ども教室では基本的に以下の目的で毎週土曜日の午前10時から12時まで行政会議室などで活動しています。

・外国にルーツをもつ小中学生の学校生活に必要な日本語習得を支援する。
・異文化交流の場、子どもたちの居場所としての役割を果たす。
・若い世代がボランティアとして活躍できる場を提供する。

現在、子ども・ボランティアとも登録は約30名ですが、参加平均はそれぞれ15名程度です。子どもに合う教材を使った１対１の学習で「話す・聞く・読む・書く」に取り組み、コミュニケーションの力をつけるため、カルタやすごろくのようなゲームを取り入れたりもします。また、近場への遠足や餃子パーティなどを通して保護者も含めた親睦をはかっています。さらに、年２回程度のブラッシュアップ講習会や活動後の情報交換を通してボランティアのスキル向上に努めています。子どもとボランティアの人数にアンバランスが生じることが悩みですが、これからも様々な個性を持ったボランティアが知恵を出し合って、子どもたちが楽しみながら学べるよう工夫して活動していきたいと思います。

親子教室紹介

小さい乳幼児（０～２歳程度）を抱えた外国のお母さん、お父さんが水曜日の10時から11時半まで子どもをそばにおいて日本語の学習をしています。子どもがそばにいるので、なかなか落ち着かないこともありますが、離乳食の話や子供の病気の話、予防注射の話など、いろいろな情報が飛び交っています。日本語があまり上手でないお母さん、お父さんもいますが、みんな一生懸命情報を伝えあい、それに必要な日本語をどんどん覚えていきます。本当に今すぐ必要な話題から話をしますので、身についていきます。また、第２水曜日には町田市子ども支援センターから保育士が来てくれます。夜泣きや食事など、子育てについての悩みを相談しています。絵本の読み聞かせや手遊びなども教えてくれます。お母さんたちも一緒に歌や遊びを覚えて、子供が幼稚園に行ったときに困らないようにと思っています。日本語教室では１歳半から託児があるクラスがあり、みんな卒業していってしまうのですが、仲良く楽しく活動をしています。

編集後記

例年にない寒さの冬でしたが、春３月になりました。桜の花だよりが気になり始めました。先日、沖縄宮古島に行ってきました。宮古島の桜は沖縄本島より遅いそうです。かなり南にあるのにどうして？ピンクの色が濃いカンヒガンザクラが真っ青な空にはえてとてもきれいでした。日本人はどうして桜が好きなんでしょうね。寒い冬から暖かい季節への解放感からでしょうか。桜の花をみるとウキウキしてきます。町田でも桜の花が咲くのが待ち遠しいですね。春よ来い！！

つながる、ひろがる、はじまる

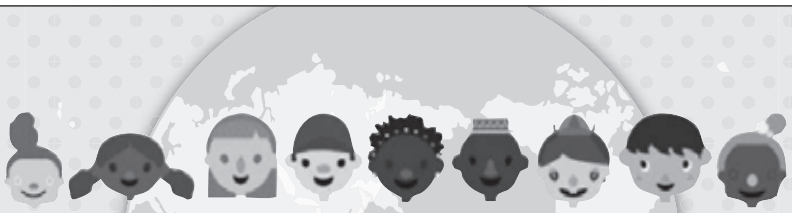
「第６回 生涯学習センターまつり」

熱いステージ発表と工夫をこらした展示！新たな体験ができるワークショップなどもりだくさん。来場者の皆さんも参加できるプログラムが充実しています。お子さんも楽しめます。ぜひ、越しください！

日　時　３月23日（金）～ 25日（日）　午前10時～午後５時（23日は午前12時30分から）
会　場　生涯学習センター ６・７階（町田市原町田6-8-1）
内　容　【オープニング（23日午前12時30分～ ）】
　生演奏ジャズ・カルテットライブ
【発　表】
　ダンス、和太鼓、ウクレレ、合唱、大正琴など
【展　示】
　町田の歴史、陶芸、折り紙、絵画、生け花、書道など。模擬店は25日のみ出店
【ワークショップ
　スピードボール、ロコモ体操、防災試食体験、防災グッズ体験
【フィナーレ（25日午後16時30分～ ）】
　阿波踊り（南粋連）、合唱（町田コダーイ合唱団）
対　象　どなたでも
費　用　無料（一部材料費がかかります）　**申　込**　不要。直接会場へおいでください。

問い合わせ

町田市生涯学習センター
〒194-0013　町田市原町田 6-8-1　TEL 042-728-0071　FAX 042-728-0073
休館日　毎月第４月曜日（祝日の場合は翌日）および年末年始（12 月 29 日～１月３日）



ホームページをご覧下さい！！
アドレス　http://www.machida-kokusai.jp
新しい情報がいっぱい!!

町田国際交流センターのホームページでは、センターが開催する講演会や外国人向けの相談会のお知らせのほか最新の情報を提供しています。
また外国語版のページでは、「日本語教室」など、外国人の方々が地域で暮らすのに必要な情報を英語で提供しています。
今後も楽しいコンテンツづくりを目指していきます。是非、ご活用下さい。

㈶町田市文化・国際交流財団
町田国際交流センター
〒194-0013 東京都町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム４Ｆ
TEL 042(722)4260　FAX 042(722)5330
http://www.machida-kokusai.jp
E-mail:info@machida-kokusai.jp

事務局からのご案内・募集

外国人のための無料相談会（秘密厳守）

■日　時：3月11日(日) 13:30～15:30（受付）Date/Time : Mar.11 (Sun) 13:30～15:30 (Registration)
■会　場：町田国際交流センター　Place:Machida International Center
TEL 042-722-4260/FAX 042-722-5330 /E-mail:soudan@machida-kokusai.jp

法律相談（ビザ、在留資格、国際結婚・離婚など）。健康保険、雇用保険、年金、子育て相談。その他毎日の生活のなかで困っていること、聞きたいことなどを、専門家（弁護士、行政書士など）に相談できます。通訳ボランティアもいます。
《通訳言語》英語、中国語、韓国語、スペイン語、ドイツ語、フィリピン語、ベトナム語

※相談希望の方は電話またはFAX、E-mailで予約して下さい。
You are encouraged to make an appointment by Telephone, Fax or E-mail.

Do you have any problem or question about your daily life in Japan? Depending on your situation, professionals will give you legal advice or assist you from a practical point of view. Interpretation by volunteers will be available on request.

Wenn Sie Schwierigkeiten mit dem Alltagsleben in Japan haben oder eine Frage an uns richten möchten, stehen wir Ihnen gratis mit Rat und Hilfe zur Verfügung. Unsere Fachleute beraten Sie gern.

일상생활에 겪고 있는 곤란한 일이나 궁금한 것에 대해 무료로 상담해 드립니다. 전문가 상담도 받으실 수 있습니다.

我们为您提供免费的律师・行政书士等咨询服务。欢迎大家过来咨询日常生活中遇到的问题或烦恼。(免费)

¿Tiene algún problema o alguna duda en la vida cotidiana?
Los especialistas le ayudarán sobre derecho y la vida en general.(¡Gratis !)

2018年度 会員登録（継続手続き）のお願い

町田国際交流センターは、地域レベルの国際交流を通して、国際感覚豊かなまちづくりを目指し活動しています。ぜひ会員として一緒に活動しませんか？

既に会員の方も、この３月31日が会員資格の期限となっています。引き続いての会員登録のため、継続手続きをお願いします。

ボランティア活動では、現在７つの部会が活躍しています。詳細は本誌２・３ページもしくはセンターのホームページをご覧下さい。また、国際交流センターへお問合せ頂ければ更に詳しく説明致します。

まだ一度もセンターにお越しになったことがない方は、ぜひ一度センターにお立ち寄り下さい。

入会（継続手続き）方法　町田国際交流センターに備え付けの用紙に必要事項を記入してお申し込み下さい。

会　費
○ボランティアとして活動したい方
個人会員 2,500円（活動会費）　**学生会員** 1,000円（活動会費）
※振込用紙内の「登録するボランティア部会」の欄をチェックして下さい。
○ボランティアとして活動するのは難しいが、センターのイベントなどには参加したい方
個人賛助会員 2,500円（一口）**団体賛助会員** 10,000円（一口）
（4月１日～翌年３月31日までの１年間の会費です。年度途中の入会者も入会日～３月31日までとなります。）

会員特典　町田国際交流センターのイベントによっては、会員優先枠や会員特別料金があります。